Viking

MD-4000

Parlor Chair

MADE IN JAPAN

世界でも「座りすぎ」が健康リスクを脅かす問題となっている中で、
日本国民の平均座位時間は世界最長。

長時間座り続けていると
血行不良などを引き起こし、筋肉の凝りや疲労など
体調不良の原因となります。

腰掛けるプレイ環境を提供しているパーラーでは、
「疲れを溜めない椅子」に敏感にならざるを得ない理由があるのです。

お客様にベストコンディションで娯楽を満喫していただくこと。
日常のストレスを、思う存分発散して生きる活力にしていただくこと。

これこそが時代が求めるアミューズメント施設なのかもしれません。
施設として出来ること。企業にとって価値ある選択。
パーラーチェアのいま出来る全てを込めて。誕生。

Viking

MD-4000

Parlor Chair

MADE IN JAPAN

Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その１）

アーチデザイン

背中を包み込むように大きく廻り込んだアーチ状のデザインは、
機能美だけでなく癒しを感じる北欧モダンを彷彿とさせ、
洗練されたインテリアと相性が良く、
一段と魅力的なホールづくりに貢献します。
また、疲労を感じにくい椅子として、大きく進化を遂げることとなりました。

そもそも**疲労や不調は「姿勢崩れ」**が発端となり
血行不良や筋負担の偏りがなどが主な原因と言われています。

この「姿勢崩れ」を**前後方向からだけでなく左右方向からも**
抑制したのがこのアーチデザイン。**さらに血流を圧迫しない**
姿勢に導くシート形状と独自技術の「Roll Over Motion」に
よって、ベストコンディションを維持することを目的とした
パーラーチェアなのです。

Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その２）

健康的な姿勢に導く

お客様の健康を気遣い「理想的な姿勢に導く」デザイン。

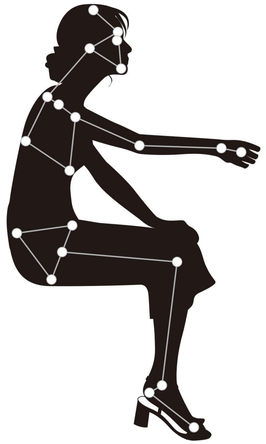
ストレスと疲労を溜めやすい姿勢

- □ 首が前に出ている
- □ 猫背
- □ 目が遊技台に近い

前のめりの姿勢

予想される症状

- □ 肩こり
- □ 眼精疲労
- □ 腰痛・足のむくみ
- □ 体調不良



Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その２）

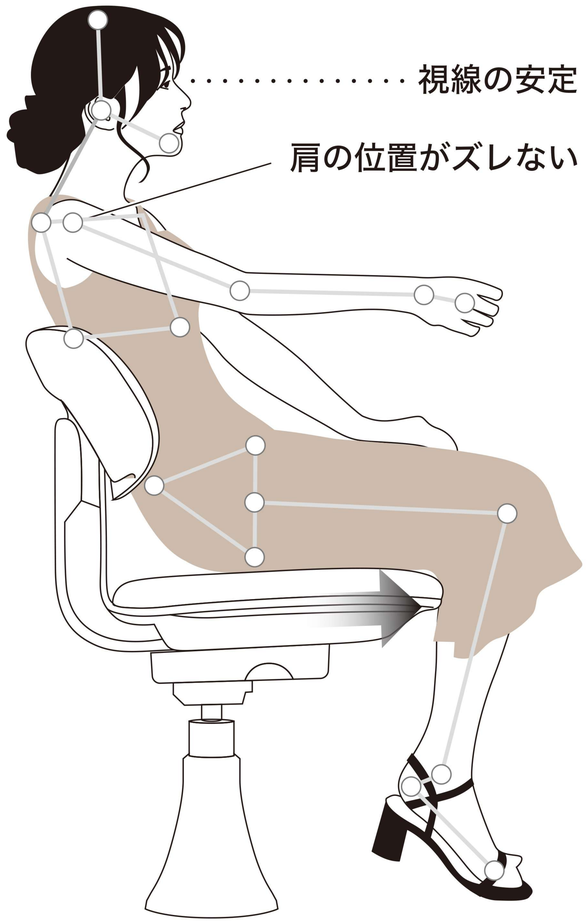
健康的な姿勢に導く

お客様の健康を気遣い「理想的な姿勢に導く」デザイン。

疲労を感じにくい姿勢

- □ **背と座が心地よくフィット**
- □ **遊技台との距離感が安定**
- □ **疲れにくい**

健康的な姿勢



産学連携（北海道大学と共同開発）

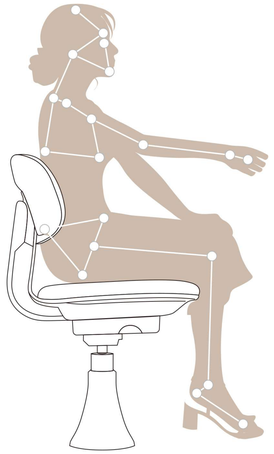
筋電計測、動作解析、体圧分散測定など、数多くの測定と実験で取得した**客観的データに裏付けられた製品開発**を行っています。
大学など、専門機関とも連携し、常により良い座り心地を目指しています。

新しいエルゴノミクス

かつての人間工学ではカバーしきれなかった「**生きている人のことを考えた**これからの人間工学」呼吸や血流など、生理的機能に必要な人体の動きへの理解から検証を繰り返し生まれた新しいエルゴノミクスの観点から生まれています。

目に見えないストレス軽減

姿勢を固定するのではなく、**骨盤支持を起点に頭頸部角度の適正化を図る**ことで、体の動きを阻害せず、最適なバランスをとることを目的としています。これにより、呼吸や血流を阻害しない軽やかな座りを実現し使う方の目に見えないストレスを軽減します。



Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その３）

特長的な構造は、背もたれにもたれると
背部の後傾と連動して、
座部が前方に押し出される「Roll Over Motion」
を採用しています。

円弧運動しながら

ブランコや絶叫マシンのバイキングのような円弧運動で、
座る支点・重心を前後に遷移（せんい）させることにより、
スムーズな姿勢変更とナチュラルな体圧分散を可能にします。

Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その４）

従来品

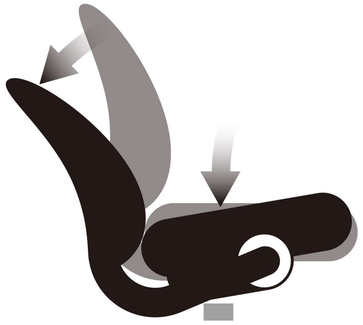
背座シンクロリクライニング
コイルスプリングリクライニング

Viking MD-4000 Parlor Chair

ロールオーバーモーション

Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その４）

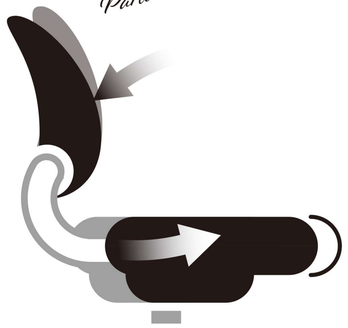
従来品



背座シンクロリクライニング
コイルスプリングリクライニング

後方に向けて体重を移動

Viking MD-4000 Parlor Chair



ロールオーバーモーション

座部が前方へ押し出される

通路側に影響するのは
わずか **35** mm

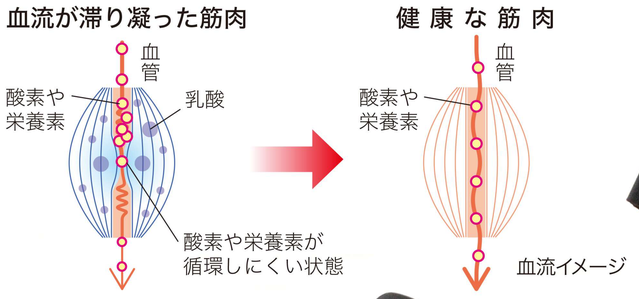
当社従来品（MD-3000）では最大**115**mm程度通路側に倒れ込んでいましたので

Viking MD-4000 Parlor Chair は、通路を広く確保できることが期待できます。

Viking MD-4000 Parlor Chair の実用性（その５）

血流促進

座部が前方に押し出され、
第二の心臓と言われる「ふくらはぎ」を
刺激して適度に血流の促進に
働きかけます。



本体カラーバリエーション

本体カラー：ブラック（標準品）

本体カラー：グレイ（別注品）

本体カラー：ベージュ（別注品）

本体カラーは、標準色のブラックの他に
ホールを明るく演出するため
グレイとベージュの２色を別注色として対応しています。

環境にも配慮

持続可能な社会に向けたモノづくり

BP25 BiomassPla
No.317

バイオマスプラスチックとは

植物などの再生可能な有機資源を原料とするプラスチックです。MDシリーズではウレタンクッションの材料に植物由来ポリオールを使用し、計算値上カーボンニュートラルのバイオ度25%を実現。大気中のCO2増加と地球温暖化抑止に寄与します。（※BP25仕様の製品）

13 気候変動に具体的な対策を

2 飢餓をゼロに
7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
9 産業と技術革新の基盤をつくろう
11 住み続けられるまちづくりを
12 つくる責任 つかう責任
14 海の豊かさを守ろう
15 陸の豊かさも守ろう
17 パートナーシップで目標を達成しよう

パーラーチェア MD シリーズは、
再生資源原料をはじめバイオマスプラ技術の開発など循環型社会形成の実現に向けて積極的に取り組むサスティナブルな商品です。

おすすめ張材

サスティナブルな張材 RINGO-TEX BIO PVC

りんご残渣から生まれた
バイオ PVC

バイオマス
使用部位：クロス
No.230014

株式会社 森傳

ブラウン　ベージュ　グレージュ　ダークブラウン　ブラック

日本一のりんご県、青森。りんごが多く収穫される一方、摘果や加工した際の皮などのフードロスの課題もあります。この廃棄されるりんごを活用し新しい合成皮革であるヴィーガンレザー（りんごのレザー）。本革や従来の合成皮革よりもCO_2排出量の少ない地球に優しいこのりんごのレザーを張材にします。

Parlor Chair

MD

Series

Viking

MD-4000

Parlor Chair

MADE IN JAPAN